

PROTaction

Back to Business. ここで拓がるのはよいアイデアだけにしたいから。

私たちは出展者、来場者、パートナー、またスタッフのために、メッセ・デュッセルドルフ

で行われる全てのイベントに対し、衛生・感染防止の基準を策定しました。

今後もメッセを体験にし続けるため、皆様も安全に、そして一緒に行動しましょう。

#PROTaction



PROTaction



メッセ・デュッセルドルフの衛生ガイドライン

FEEL SAFE.



証明書をお願いします 接種証明書、快復証明書、または検査機関のコロナ陰性証明書を、身分証明書またはパスポートと共にご提示ください。



タイミングは合っていますか 証明書の以下の要件をご確認ください:

- 48時間以内に実施したPCRテストの陰性証明書
- 24時間以内に実施した抗原検査の陰性証明書
- 2回目の接種から14日以上経過した接種証明書
- 少なくとも過去28日、最大過去6か月の間に新型コロナに感染し快復したことを証明する快復証明書



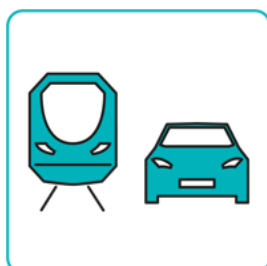
適切なアプリをご利用ください 「Corona-Warn」または「CovPass」アプリに接種証明書、快復証明書、陰性証明書を登録すると、早くスムーズな入場が可能です。

- Corona-Warn-App ([AppStore](#) | [GooglePlay](#))
- CovPass-App ([AppStore](#) | [GooglePlay](#))

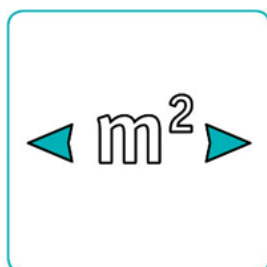


オンラインチケットをご用意ください 記名式の入場チケットはオンラインで、かつ1日単位のみ販売です。お客様はチケットカウンターに並ばずに済み、私たちは来場者数の管理ができます。

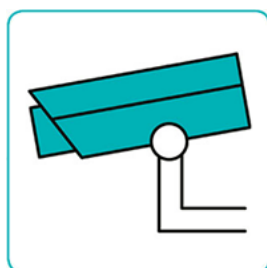
FEEL SAFE.



目的地まで安全に オンライン入場券には公共交通機関 (VRR) の往復料金が含まれています。お車でご来場の際は、衛生上の理由からパーキングチケットをオンラインでお買い求めください。



スペース確保をお願いします 展示スペースが30万㎡以上の場合、人数制限に加え、ゆとりのあるエントランスや待合エリア、幅の広い通路、一般道路のように表示のある通路、安全な間隔を示すマーキング、スタッフの配置などの基準を見える化しています。



安全第一 オンラインのみで購入が可能な入場チケット、購入時の情報登録、監視カメラや現地スタッフの巡回、滞留の解消など、皆様を守るために、来場者の安全第一で動きます。



感染予防対策 入口、ホール、ホール間通路、お手洗いに消毒液を設置しています。また、手を触れやすい箇所は定期的に清掃・除菌します。

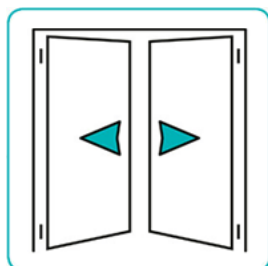


ビジネスにも爽やかな風を メッセ会場全体に設置されている高性能な換気システムを使い、また必要な場合は、新鮮な空気を室内に取り込み、ビジネスと皆様の体に爽やかな風を届けます。



メッセ・デュッセルドルフの衛生ガイドライン

FEEL SAFE.



扉は開いています 皆様と同じように、私たちもメッセの再開が待ちきれません。ですから、扉を大きく開いて皆様のご来場をお待ちしています。また入場の際とお帰りの際、出入口を別々に設けています。



応急処置 メッセ会期中は医療スタッフが常駐しています。風邪の症状などが見られる場合は、社会を守るためにご来場はお控えください。



ゆとりあるスペース 展示ブース、天井部が開放され十分な換気が行われる商談スペース、またメッセ全体もゆとりを持って設計しています。ブースでのパーティーはどうぞお控えください。



どうぞお持ち帰りください 提供される冊子や製品シートなどは、一度手に取った場合は戻さず、衛生上の観点からどうぞお持ち帰りください。



美味しくいただきます ケータリングパートナーと共に、各メッセホールや展示ブースでのお食事の提供の際、安全・衛生に関するルールを遵守するためのコンセプトを策定しています。安心してご利用ください。

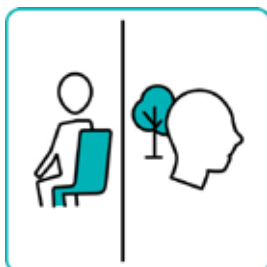


Messe
Düsseldorf

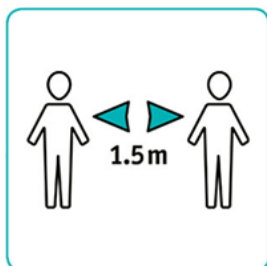
皆様へご協力をお願い



皆様を守るために 医療用マスク、FFP2またはKN95/N95マスクの着用をお願いします（フェイスシールドや布マスク、ウレタンマスクは不可です）。マスクで隠れていても、私たちは皆様を笑顔でお迎えしています。



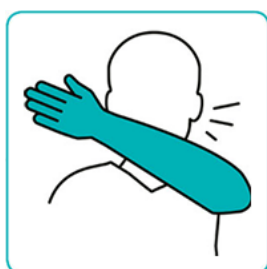
深呼吸しましょう 周りとの距離を十分に保つことができる場合は、屋外や室内で着席している間は、マスクを外しても大丈夫です（待合エリアや待機列を除く）。



距離を保ってください 他の参加者の方と最低1.5mの距離を保ってください。1.5m離れていても、トレンドやアイデア、未来のビジョンはあなたのすぐそばにあります。



ボディコンタクトを控えたネットワーキングを 久しぶりの再会やうまくまとまった商談の喜びが大きいとしても、今はどうぞ握手やボディコンタクトはお控えください。



「お大事に！」 周りの人のことも考え、くしゃみや咳をする時は袖で口を覆いましょう。周囲と距離を取ったり、背を向けることも重要です。

